

人間科学部児童教育学科 カリキュラムツリー

◎…卒業要件必修科目

DP/CP カテゴリー	DP	CP	1 年前期	1 年後期	2 年前期	2 年後期	3 年前期	3 年後期	4 年
A) 知識・技能	A-2 保育学・教育学及び関連する分野の基本的な概念や理論を修得し、知識と技能を身につけることで、社会現象を専門的見地から理解することができる。	A-2 「保育・福祉に関する科目」や「教育・心理に関する科目」等を中心に、保育・教育分野の基本的知識及び技能を修得するための科目を1年次より系統的・段階的に配置し、また現実場面で実践できる能力を身に付けるための科目を2年次より系統的・段階的に配置する。	◎保育原理 国語学概論 生活科概論 小学校英語 ◎教育の理念と歴史 幼児と人間関係 幼児と言葉 幼児と表現（音楽） 幼児と表現（造形） 幼児体育（実技） ◎基礎演習	保育者論 児童福祉学概論 社会福祉学 音楽基礎 教育の制度と経営 生徒指導論（進路指導を含む）	◎発達と学習の心理学 カリキュラム論 社会科概論 数学概論Ⅰ 理科の実験と観察 身近な現象の観察と科学 美術概論 造形応用Ⅰ 国語表現学 教師論 幼児と健康 幼児と環境	子どもの理解と援助 家庭概論Ⅰ 家庭概論Ⅱ 数学概論Ⅱ 理科概論 体育概論 造形基礎 造形応用Ⅱ		教育社会学	
B) 思考力・判断力・表現力等	B-2 保育・教育の対象としての幼児・児童の理解、内容・方法の活用に関する理解、及び関わる人々の共同体の一員としての相互理解の下、適切に判断し行動することができる。	B-2 「保育・福祉に関する科目」や「教育・心理に関する科目」及び「教科研究に関する科目」等を中心に、幼児・児童の育ちと学びに係る実地的な支援に必要な応用的能力とともに広汎なコミュニケーション能力等を身に付けるための科目を2年次より系統的・段階的に配置する。	社会的養護Ⅰ 社会的養護Ⅱ	保育内容（人間関係） 人権教育論 同和教育論	保育内容総論 保育内容（言葉） 保育内容（表現） 乳児保育Ⅰ 特別活動・総合的な学習の指導法 生活科指導法 理科指導法 外国語科（英語）指導法 音楽応用Ⅰ	保育実践の心理学 保育内容（健康） 保育内容（環境） 障害児保育論 子どもの保健 子どもの健康と安全 特別支援教育概論 教育の課程と方法（情報通信技術の活用を含む） 道徳教育の理論と方法 国語科指導法 社会科指導法 算数科指導法	子どもの食と栄養 家庭科指導法 体育科指導法	教育方法論 音楽科指導法 図画工作科指導法 外国語活動論	
C) 総合的な学修経験・創造性等	C-2 修得した資質・能力を活用し、社会実践に主体的に参画して、多様な人々と協働しながら任務を遂行することができる。						教育法学	乳児保育Ⅱ 相談援助・保育相談支援 教育哲学 近代教育史 比較教育学 臨床心理学 教育相談	
D) 態度・指向性	D-3 保育・教育の分野を中心に、学問や社会の基本原則や真理について、自律的に探求することができる。	D-3 「演習・卒業論文に関する科目」及び専門・関連科目の選択科目等を中心に、自律的な修学意欲や興味に応じて学びを深めるための科目や保育・教育分野の学問的意義や職業的使命感・倫理観・責任感を継続的に考究するための科目を3,4年次を中心に配置する。			音楽概論		保育学特講 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅰ 外国語コミュニケーション 幼児体育概論 体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ 体育実技Ⅲ 音楽応用Ⅱ 音楽（アンサンブル） 教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ 教育実習Ⅲ 教育実習Ⅳ 教育実習指導（幼・小） ◎演習Ⅰ	児童文学 絵本学	保育実践演習 保育実習指導Ⅱ・Ⅲ 保育実習Ⅱ・Ⅲ 教職実践演習（幼・小） ◎演習Ⅱ ◎卒業論文